

きずく

第1学年 学年だより No.33
 伊達市立伊達中学校 第1学年
 令和2年11月13日(金) 発行
 文責：1学年主任 山口 晋

～気づき・考え・実行する学年～

寒さが日に日に、厳しくなってきました。 ～体調管理は、自ら考え・実行する～

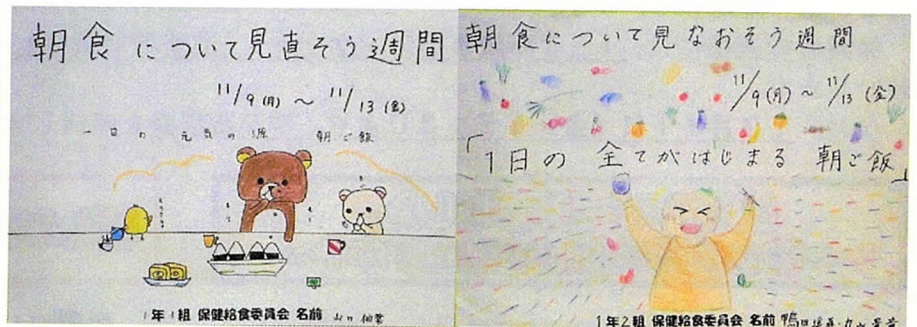
11月に入り、校庭の銀杏も美しく染まり、吾妻連峰も昨年より早く、初冠雪を迎え、日に日に寒さが増してきました。子どもたちとも「今日は、寒いね。」との会話も多くなりました。

教室のファンヒーターの通常稼働は、12月からです。しかし、子どもたちの服装を見ると、伊達Tシャツの上に、長袖の運動着を着ているだけの薄着です。これでは、寒いのは当たり前です。家庭では、寒ければ、すぐにファンヒーターやこたつ、エアコンを付けられますが、学校ではそうはいきません。また、新型コロナウイルス感染症予防対策のための窓を開け、換気を行っています。体育館での集会時では、なおさらです。

子どもたちには、この状況をどうすれば良いのか、「気づき・考え・実行」してほしいと話しています。世間でも「ウォーム・ピズ」が叫ばれています。学校でも同じです。これまでも、何度も声をかけてきました。登・下校時の防寒着、長袖の下着やタイツ、セーター着用など。暖かく過ごす方法はいくらかもあります。ぜひ、ご家庭でも声をかけて、暖かく過ごせるようアドバイスをお願いします。



【保健給食委員作成のポスター】→



朝食は、1日を活動的にいきいきと過ごすための大事なスイッチです。朝食を食べなければ、からだは動いても、脳はボンヤリ。つまり、給食までの午前中の授業は、台無しです。朝食は、脳のエネルギー源である「ブドウ糖」の補給です。朝食を食べることで、脳とからだをしっかりと目覚めさせ、勉強に集中してほしいと思います。ご家庭でも、「早寝・早起き・朝ご飯」を合い言葉にして、楽しい朝食、そして、元気に登校をしてくれるようお願いしています。

【来週の予定】

月日	朝	1	2	3	4	5	6	行事等	清掃	部活動	
11/16(月)	読書	福祉体験学習(会場:体育館)						※日程別掲	⊕:3組	○	○
11/17(火)	読書	火1	火2	火6	火4	火5	火3		○	○	
11/18(水)	読書	水1	水2	水3	水4	水5	水6	*三者面談事前アンケート、進路希望調査票提出期限	×	×	
11/19(木)	読書	木3	木4	木5	木6			・短縮 三者面談13:50～(日程別掲) [部活動～16:00 完全下校～16:15]	○	○	
11/20(金)	読書	金1	金2	金3	金4			・短縮 三者面談13:50～	○	○	

*毎週水曜日＝ノーメディアデー ※21日(土) 数学検定 9:00～

※時間割の変更があります。前夜に、忘れもの等をしないよう、よく確認し準備をしてください。

【11/16(月) 福祉体験学習の日程】

- 1校時 福祉体験学習オリエンテーション
講座「福祉とボランティア活動」
講師：社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター
水野久美子様
- 2・3校時 福祉体験「手話体験」
講師 伊達市手話通訳者 高橋富士子様 他1名
- 4校時 講話「高齢者の暮らしについて」
講師 伊達地域包括支援センター所長 大友たつ江様
- 5・6校時 学習のまとめ
◎「高齢者に元気（エール）を届けよう」
→ 高齢者に、エールのお手紙を書こう。
◎ 作文「福祉体験学習を振り返って」

【三者面談期間中の時程】

- ◎午前中 短縮授業
12:05～12:35 給食
12:35～12:55 休憩
(下校準備含む
カバンはロッカールームへ)
12:55～13:05 清掃
13:10～13:20 帰りの短学活
13:50～ 三者面談
～16:00 部活動
～16:15 完全下校

三者面談よろしく申し上げます



来週、19日(木)より、三者面談が始まります。お忙しい中ですが、よろしく申し上げます。この三者面談では、子どもたちの良い面を引き出し、これから、更に伸ばすために、保護者と学校(学級担任、学年)が、共通理解を図ることが目的です。

面談で、子どもたちの学校での生活の様子やご家庭での生活の様子を、双方が情報交換し、同じ方向を向いて、子どもたちを育てていけるようにと願っています。そうなれば、子どもたちは良い方向へ進んでいくと確信しています。

保護者の皆様には、「三者面談事前アンケート」「進路希望調査」の18日(水)までのご提出をお願いします。

なお、12月11日(金)15:30より、学年懇談会を開催します。(詳細は、後日通知します)

期末テスト頑張りました。 ～次の目標を何に定めますか?～

期末テストに向け、課題の提出やテスト勉強を多くの子どもたちが、頑張りました。結果は、来週末に配付します。冬休みまで1ヶ月余。中学校の1年間で、最も目標を失いがちになる期間です。部活動は、活動時間が短くなり、大きな大会もありません。勉強も部活動も、そして日常生活までもが、目標を失うとモチベーションが下がり、やる気を失いがちです。一番怖いのは、それが常態化することです。冬休みまで、1学年では以下の行事を行う予定です。行事には、活動する目的があります。それぞれが、自分の役割を忘れず、責任を持った行動を行い、目的を達成し、一步成長していくことを期待しています。

- ◎11月16日(月)：福祉体験学習
- ◎11月30日(月)：学年レクリエーション
- ◎12月半ば：計算大会(日程は後日連絡)

新しい生活 = 普段の生活

新型コロナウイルス感染症の拡大は、第3波に及ぶ地域も出てきています。幸い、伊達地区では感染者が出ていませんが、身近な問題としての認識を忘れないでほしいと思います。

改めて「手洗い・うがい・マスク」、そして「換気」「ソーシャル・ディスタンス」が、日常なのだという認識を持ち続けてほしいと思います。

【全校集会でピアノ伴奏による校歌斉唱復活】

生徒会本部委員の遠藤由深さんの、全校集会での「校歌」の初伴奏です。

